

1 実証実験の目的

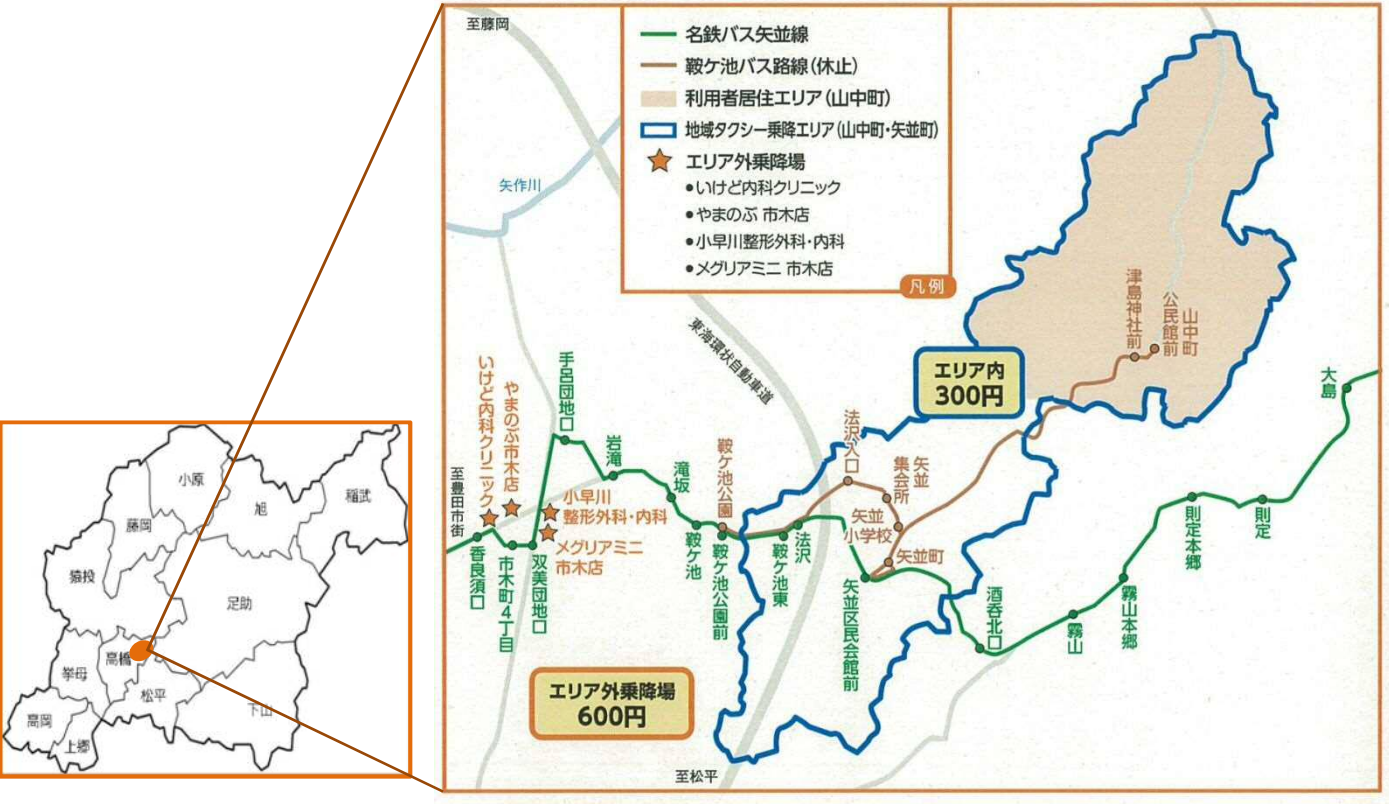
鞍ヶ池バスに代わる新たな移動手段として、タクシー活用に着目し実証実験を行う。実験を通じて、地域と連携し地域タクシーへの代替可能性を検討するとともに、実運行に向けた課題を抽出する。

2 実証期間 平成30年3月27日（火）～平成30年12月31日（月）

3 実証概要

利用者	山中町の住民（事前登録制）
運行形態	電話呼び出しによるタクシー乗車（一般乗用）
運行地域	・エリア内：山中町、矢並町 ・エリア外（指定4か所）：いけど内科クリニック、スーパーやまのぶ市木店、小早川整形外科・内科、メグリアミニ市木店
運行日時	毎週火・金曜日 8～18時（乗車開始時刻）
運賃	・エリア内：一乗車300円 ・エリア内⇄エリア外：一乗車600円
運行事業者	名鉄東部交通（株）、豊栄タクシーグループ（豊栄交通（株）、豊田中央タクシー（株）、松平交通（有））
市負担	利用実績に応じた差額負担

4 運行エリア



5 利用実績

	利用回数		利用者数		市負担額	
	エリア内	エリア外	エリア内	エリア外	エリア内	エリア外
4月	7回	1回	25人	3人	22,050円	2,850円
5月	9回	1回	32人	1人	28,350円	2,850円

※鞍ヶ池バスとの比較（前年4月～5月との比較）

	利用者数	市負担額	一人当たり市負担額
鞍ヶ池バス	28人	565,896円	20,210円/人
鞍ヶ池地域タクシー	61人 （前年比119%増）	56,100円 前年比（90.1%減）	920円/人 前年比（95.4%減）

6 中間評価

評価項目	評価	備考
乗用タクシーの活用可能性	○	乗用タクシーの通常運行体制で活用できている。
地域バスと比較した経費の削減	○	◇市負担額 前年比90.1%減 ◇利用者1人あたりの負担額 前年比95.4%減 平成29年度地域バス全体平均 1,064円/人
利用者数	○	前年4～5月比 119%増
乗り合わせの際の支払い	○	乗り合わせる利用者同士で調整し、スムーズに支払いができています。

7 今後に向けて

- 地域協議会における意見交換とアンケートの実施
- 継続可否の判断基準

判定項目	判断基準
地域バスと比較した経費の削減	○利用一人当たり市負担額の大幅改善 平成29年度鞍ヶ池バス（9,812円/人） ⇒平成29年度地域バス全体平均（1,064円/人）程度に改善 ○市負担額の大幅改善 ⇒前年度比△50%の改善
スムーズな運行	住民の移動ニーズに対応できているか ⇒アンケート、聞き取りにより判断
安定的な利用数	過去3年間の利用数と比較して同程度以上の利用があるか
地域協議会の機能	地域の主体的役割に対する協力体制ができていないか（トラブル対応、乗り合わせ調整等）

- 他地域への展開…タクシー導入に関する基準を設定する。